

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	クレオパトラメロン20a、アムスメロン(ハウス)10a、イチゴ20a、水稻100a
自家労働	2人
その他	市場出荷・地売り

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次				◎	—————	□□□							

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、□トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F)×(G)×利率
作業場	木・瓦	40 m <sup>2</sup>	2,520,000	13	336,000	336,000	15	22,400	8	156,800	100	6,272
ビニールハウス	6m×50m	10.0 棟	14,724,000	40	5,889,600	5,889,600	14	420,686	7	2,944,801	100	117,792
トラクタ	20ps・2WD	1 台	1,476,300	13	196,840	196,840	7	28,120	4	84,360	20	675
ロータリ	140cm	1 台	321,300	13	42,840	42,840	7	6,120	4	18,360	20	147
管理機	3.5ps	1 台	194,250	40	77,700	77,700	7	11,100	4	33,300	100	1,332
動力噴霧機	可搬式6ps	1 台	158,550	30	47,565	47,565	7	6,795	4	20,385	100	815
灌水ポンプ	2.4ps	1 式	81,060	30	24,318	24,318	7	3,474	4	10,422	100	417
軽トラック	660cc	1 台	850,000	30	255,000	255,000	4	63,750	2	127,500	100	5,100
建物・構築物計			17,244,000		6,225,600	6,225,600		443,086		3,101,601		124,064
機械・器具計			3,081,460		644,263	644,263		119,359		294,327		8,486
合計			20,325,460		6,869,863	6,869,863		562,445		3,395,928		132,550

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
メロン	クレオパトラメロン	ハウス	2,000kg	砂畑、水田転換畑	20a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
定 植 準 備	2/下	堆肥 苦土セルカ2号 (粒) ミネラル宝素 (粒) 油粕 (粒) バイオ有機S (粒) グリーンセーフS 灌水チューブ クレマート乳剤 内トンネル支柱 内トンネル被覆 マルチ (古トンネル被覆)	1,000kg 60kg 60kg 40kg 60kg 550g 300ml 200本 333m 333m	軽トラック トラクタ ロータリ 管理機 動力噴霧機	○基肥全面散布。 ○耕耘。  ○畦つくり後、除草剤を散布し、灌水チューブを設置。 ○定植1週間前にはマルチ、トンネル被覆を行う。	1.0 2.0  1.0 0.5	2 1  2 2	6.0   7.0 20.0	ガソリン 2.2 軽油 9.0  ガソリン 4.0 ガソリン 0.5
定 植	3/上	ダイヤキャップ 接ぎ木苗	667枚 667本		○浅植とし、ダイヤキャップをかぶせる。		2	16.0	
温 度 管 理	3/上～6/上				○活着後はすみやかにダイヤキャップを除去する。		1	33.0	
灌 水	3/上～5/中			灌水ポンプ	○活着までは株元灌水。 ○着果確認直後は玉伸びをさせるためのタツプリ灌水をする。	12.0 12.0	1	24.0	ガソリン 24.0
摘心・整枝	3/中～4/上				○本葉4～5枚で摘芯。 ○揃った子づるを残し、20節程度で摘心。着果節位以上の孫づるは1葉残して摘心。先端2本程度の孫づるは放任し、本葉にのるまでに摘心する。		2	44.0	
交 配	4/中	蜜 蜂			○交配前から蜜蜂を導入しておく。		1	0.5	
摘果、シート敷き	4/下	メロンシート	2,668枚		○鶏卵大の頃に1つる1～2果残し、1株4果とする。摘果時には花卉を取り除く。 ○適時にシート敷きを行う。		2 2	12.0 12.0	
病虫害防除	3/中～5/下	ダイアジノン粒剤5 ベルコート水和剤 ロブラール水和剤 チェス顆粒水和剤 カンタスDF トリフミン水和剤 ウララDF アミスター207フロアブル アトマイヤー顆粒水和剤 パロックフロアブル	6kg 300g 350g 70g 267g 67g 67g 200ml 20g 100ml	動力噴霧機	○菌核病、つる枯病、べと病、アブラムシ類、ハダニ類の発生に注意して防除を行う。	2.5	2	5.0	ガソリン 2.5
収穫、調製、出荷	5/下～6/上	ダンボール箱 キャップ	400箱 2,192枚	軽トラック	○着果後35日前後で収穫	5.0	2	43.0	ガソリン 11.0
後片付け	6/上～						1	16.0	
合 計									238.5

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	946,000	生産量①： 2,000 kg 単価②： 473 円/kg	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	946,000		
生産原価	種 苗 費	100,050		
	肥 料 費	21,676	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	21,560	”	
	諸 材 料 費	70,257	”	
	動力光熱費	9,772		
	農 具 費	12,885	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	63,528	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	5,454		
	雇 用 労 賃	0		
	減価償却費⑤	281,222	別表のとおり	
	土地改良費	5,142		
	支払地代⑥	0		
	小計 (B)	591,546		
費	販売費一般	出荷資材費	44,243	
	管理費	販 売 諸 費	91,468	
		諸税負担金	5,736	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	6,950	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	822	借入資本利率2%
		小計 (C)	149,218	
経 営 費 (D)	740,765	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	362,050	農 従 労 働 時 間： 238.5 生産管理労働時間 40.0 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,102,815	主産物単位当たり 551 円/kg 注) (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	16,415	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
	固定資本利子	66,275	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	4,860			
全算入生産費 (H)	1,190,365	生産物単位当たり 595 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	205,235	時間当たり 737 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	22	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-244,365	注) (K) = ③- (H)		
家族労働報酬 (L)	117,685	時間当たり 423 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-156,815	注) (M) = (I) -⑧		

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計						
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下							
定植準備						33.0																																		33.0			
定植							16.0																																	16.0			
温度管理							2.0	5.0	6.0	5.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5																								33.0			
灌水							8.0	4.0	1.0	4.0	4.0	2.0	1.0																											24.0			
摘心・整枝							4.0	24.0	16.0																															44.0			
交配										0.5																														0.5			
摘果・シート敷き										12.0	12.0																															24.0	
病害虫防除										1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																												5.0	
収穫、調製、出荷														18.0	25.0																												43.0
後片付け																16.0																											16.0
																																											0.0
																																											0.0
																																											0.0
																																											0.0
																																											0.0
																																											0.0
																																											0.0
																																											0.0
																																											0.0
																																											0.0
																																											0.0
																																											0.0
																																											0.0
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.0	18.0	17.0	34.0	23.5	18.5	19.5	5.5	4.5	21.5	27.5	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	238.5			

生産管理労働時間

( 40.0 )